

「みんなのつながり」はコロナ禍に負けない！

つながる通信

第 5 号
令和3年3月1日発行

発行：名寄市社会福祉協議会

名寄市西1条南12丁目
総合福祉センター内

TEL：01654-3-9862/FAX：01654-3-9949

共催：名寄市町内会連合会

名寄市民生委員児童委員連絡協議会

回 覧

新型コロナウイルス感染症の影響によりこれまでと同様の地域活動が思うように行えないなか、つながりを失うことなく、今後もみなさんにとって暮らしやすい地域をつくっていただけるよう、名寄市内外の取り組みを紹介した「つながる通信」を毎月発行します。

これからのみなさんの地域での活動にお役立ていただければ幸いです。

★名寄市内の活動紹介

風連南区町内会

風連南区町内会は三つのブロックからなり、約180世帯で活動をしています。

例年は、南区町内会パークゴルフ大会や女性のつどいなど活動も盛んで、中でも親睦交流ビールパーティーは毎年90人以上の参加をいただき、世代間の交流に一役買っていました。

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で町内会としては満足いく活動ができない状況です。

そのような中でもブロックごとでの活動は続けており、緑町ブロックでは日程を決めて、集まることはせずに道路などの清掃を行いました。

また、役員では緑ヶ丘児童公園の草刈も実施しました。例年とは違った形での取り組みとなりましたが、外の作業ということもあってマスクなどの感染防止対策を行いながらたくさんの方が参加しました。

町内会には3ブロックにそれぞれ4人の町内会ネットワーク活動推進委員がおり、見守り活動などを行っています。

それも今年度は難しい状況ではありましたが、昨年末に名寄社協から紹介のあった「まごころマスク」「こんにちはレター」の活用を民生委員から町内会役員へ相談し、すぐに取り組むことに決めました。

一人暮らしや高齢者夫婦世帯など、コロナ禍で巣ごもりを余儀なくされている方々を民生委員が12月と2月、活動推進委員が1月と3月に訪ね、声を掛けながら手渡ししています。

民生委員と活動推進委員が交互にお届けしているのには「皆さんのことを町内会全体で気にかけているよ」「見守っているよ」という意味があり、交代でいろいろな方が行くことで実感として感じていただき、普段から顔を覚えてもらうことで日々の心配事や困り事などの相談につながって欲しいという思いもあります。

マスクに書かれている子どもたちからのメッセージも大変喜ばれ、活動の一翼を担ってくれています。

これからも、町内会役員と民生委員の情報交換をしながら、安心してもらえる活動を行っていきたいと思います。



「まごころマスク」を受け取った笑顔のご夫妻

岩手県宮古市社会福祉協議会

名寄市のみなさん、こんにちは！

岩手県宮古市社会福祉協議会の「くらしネットみやこ相談室」です。くらしネットみやこ相談室は、生活困窮者自立支援事業の相談窓口として、市内の商店街に開設しています。生活にお困りの方や社会的に孤立している方、その他生活に課題を抱える方の相談にあたっています。

今回は、私たちの行っている就労準備支援の拠点施設「café 凧」をご紹介します。



★Café凧って？

令和2年11月から「café 凧」として毎週月・水・金に営業、コーヒーやスイーツを提供しています。

一般就労につくまでに何かしらの課題があり支援が必要な方がスタッフとなり、接客やスイーツづくりを行っています。凧を通して、お客様とのコミュニケーションを体験しながら学び、社会とのつながりを持ち、それぞれの居場所や役割意識につなげています。

★凧に至るまで

ももとは社会的に孤立している方の居場所づくりのために平成29年につくった拠点でした。そこで活動する中で、ここを利用する方が人と接することと役割をもつことが大切だと思われたため、赤い羽根共同募金助成事業を活用し、拠点でカフェを開設することにチャレンジしました。

開店に向け、どんなメニューがいいか、どのように接客したらよいかを活動する人も含め皆で考えつくりあげてきました。

本来は令和2年夏に開店予定でしたが、新型コロナウイルスの流行により、開店時期が11月と大幅に遅れながらも無事開店することができました。プレオープンの3日間は拠点を構える商店街の方々を招待し、今まで見守っていただいた感謝の気持ちとこれからも引き続きの協力のお願いを伝え、ゆったりした空間を過ごしていただきました。

開店して4か月、常連さんや通るたびに寄ってくれる方もおり、人とのつながりを持ち始めています。

この場所が、これからも必要とされる居場所となり、それぞれの目標に向かって進む一つのツールとなることを願っています。



★最後に

東日本大震災から10年、これまで全国のみなさんから本当にたくさんのご支援や応援をいただいています。

名寄市からも社協をはじめ皆様のご支援のおかげで、宮古市も復興に向け日々歩むことができています。本当にありがとうございました。

今後、皆様のご支援に少しでも応えられたらと思っています。10年の節目を迎え、宮古市のまちの様子も大きく変わり落ち着きを取り戻してきました。これからはこの経験を伝えていくことも私たちの大切な役割だと感じています。

新型コロナウイルスの流行が治まったら、宮古市へ観光にお越しください！

café 凧でお待ちしております！！

「つながる通信」は名寄社協ホームページやSNSでも発信しています。

他にも様々な情報を発信していますので、ぜひご登録ください！！

ホームページ

